

インストール ガイド

HVS-2000DVE

HVS-2000 シリーズ 3D DVE 4ch 基板

HVS-2000 3D DVE 4ch Card

HVS-2000DVE-EX

HVS-2000DVE 向け 4K フォーマット拡張セット

4K Format Expansion for HVS-2000DVE

2nd Edition

開梱および確認

このたびは、HVS-2000DVE、HVS-2000DVE-EX をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

HVS-2000DVE 基板は、HVS-2000 スイッチャに内蔵する 3D DVE 基板です。

HVS-2000DVE 基板 1 枚で 4 チャンネルの 3D DVE が使用できます。

HVS-2000DVE-EX 基板は、HVS-2000DVE 向けの 3D DVE 拡張基板です。

HVS-2000DVE-EX 基板を実装すると 3M/E 構成時に 6 チャンネルの 3D DVE が使用できます。また、4K フォーマットで高画質の 3D DVE が使用可能となります。

特長

- 3D DVE 効果 (Warp 効果) を付加することが可能
- 映像縮小時に発生するリングング抑制用プリフィルター装備
- 立体的なプリセットエフェクト (ページターン、ロールターン他) を追加

構成表を参照し、品物に間違いがないかどうかご確認ください。万一、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。品物に不足や間違いがあった場合は、販売代理店までご連絡ください。

◆ HVS-2000DVE 構成表

品名	数量	備考
HVS-2000DVE	1	HVS-2000 用 3D DVE 基板
インストラクションガイド	1	本書

◆ HVS-2000DVE-EX 構成表

品名	数量	備考
HVS-2000DVE-EX	1	HVS-2000DVE 用 3D DVE 拡張基板
電源用ケーブル	1	HVS-2000DVE-EX 電源ケーブル (HVS-2000DVE と同時購入時は取り付け済み)
取り付け用スタッドネジ	4	
取り付け用 W セムスネジ	4	
インストラクションガイド	1	本書



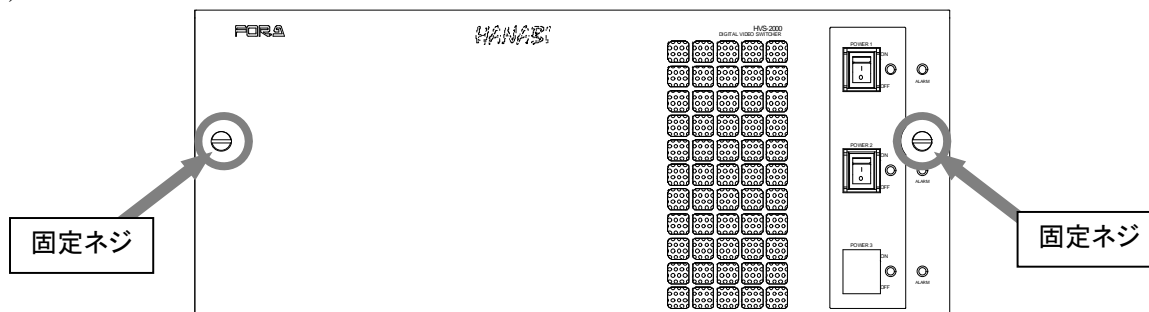
注意

HVS-2000DVE、HVS-2000DVE-EX の実装作業は、必ず専門の知識を持った方が行ってください。また作業を開始する前に、機器の電源スイッチをすべて必ず OFF にし、すべての電源コードを抜いてください。

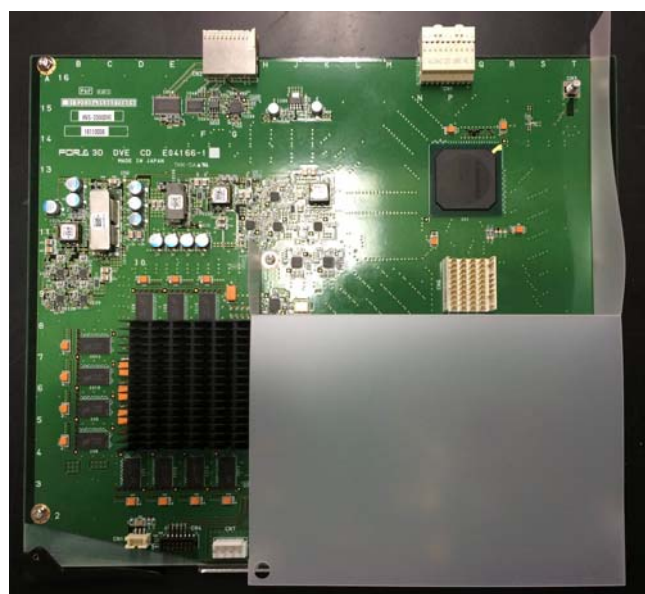
1. HVS-2000DVE-EX 基板の実装

HVS-2000DVE-EX 基板のみをご購入された場合は、本章の手順をおこなってください。
HVS-2000DVE-EX 基板を購入されていない場合や、HVS-2000DVE 基板と HVS-2000DVE-EX 基板を同時に購入された場合は、2章へ進んでください。

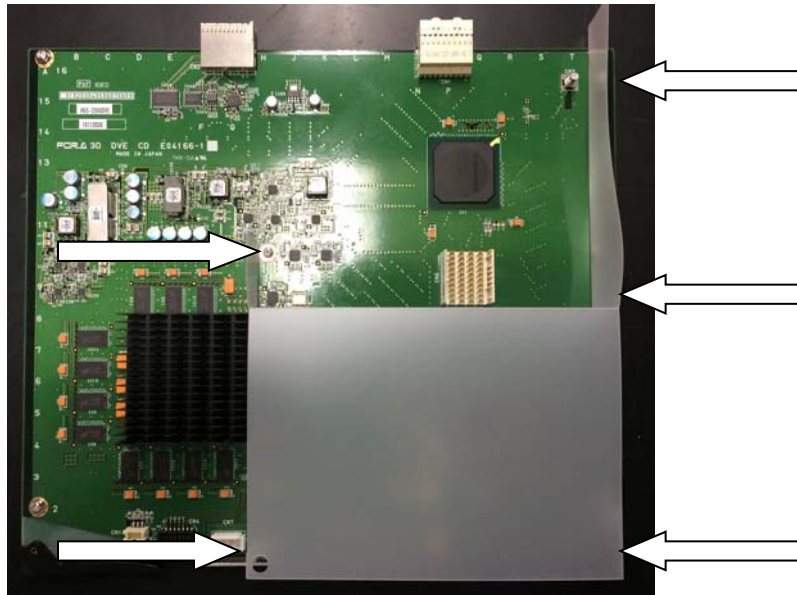
(1) 前面パネル両側にある2つの固定ネジを完全に緩め、前面パネルを取り外します。



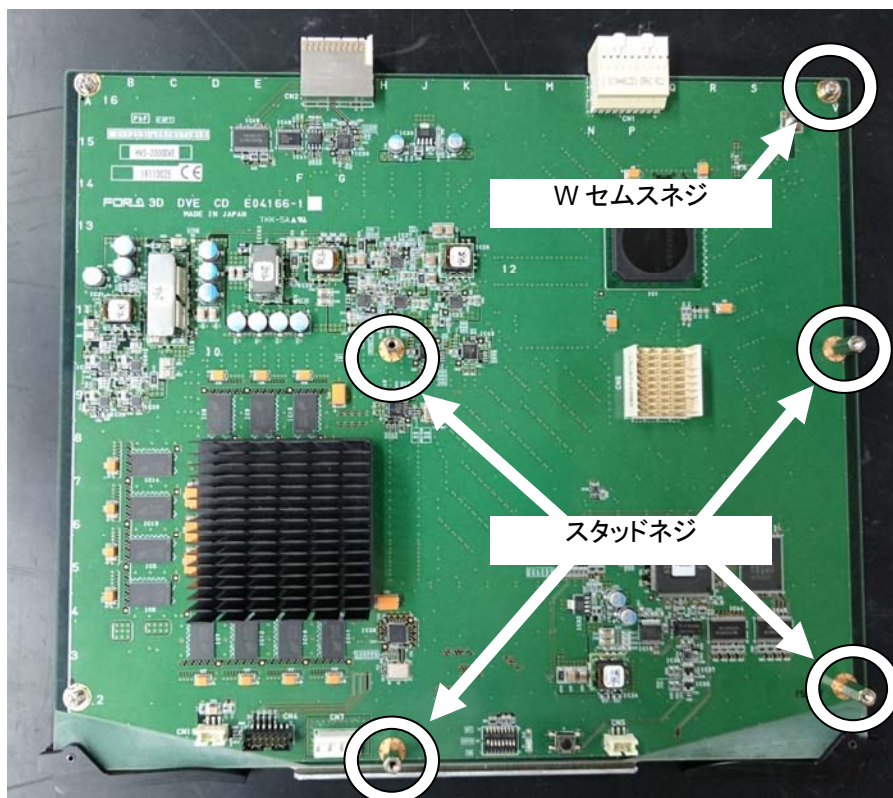
(2) 一番下のスロットから、HVS-2000DVE 基板を引き抜きます。



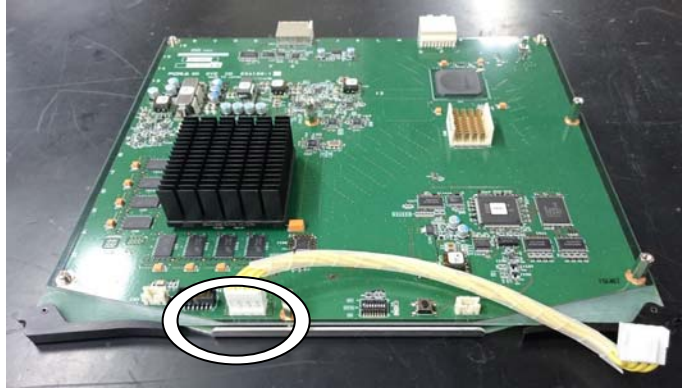
- (3) HVS-2000DVE 基板の 5 箇所をネジを外し、ダクトを取り外します。取り外したダクトは保管しておいてください。



- (4) HVS-2000DVE 基板に(3)で外したネジを下図の通りに取り付けます。
(3)でダクトを固定しているネジがスタッドネジではない場合は、付属のスタッドネジを使用してください。



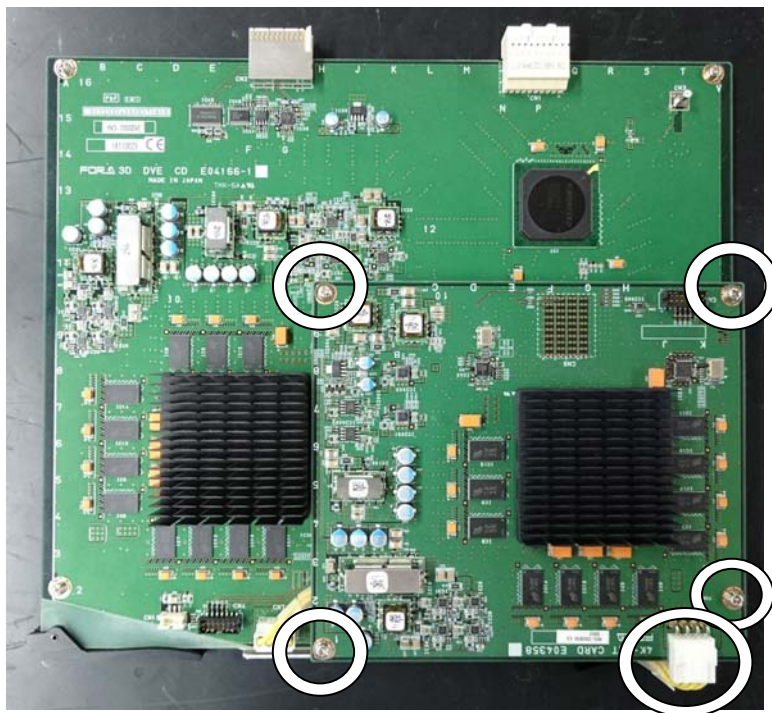
- (5) 下図のコネクタに付属のケーブルを挿入します。



- (6) HVS-2000DVE 基板に HVS-2000DVE-EX 基板を下図の通りに取り付けます。電源ケーブルの上にかぶせるように実装します。



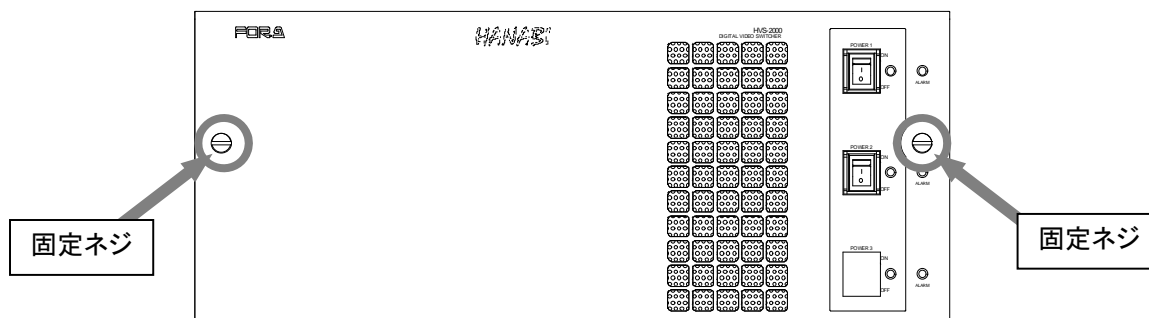
- (7) HVS-2000DVE-EX 基板の 4 箇所付属の W セムスネジを取り付けます。また、コネクタに電源ケーブルを挿入します。



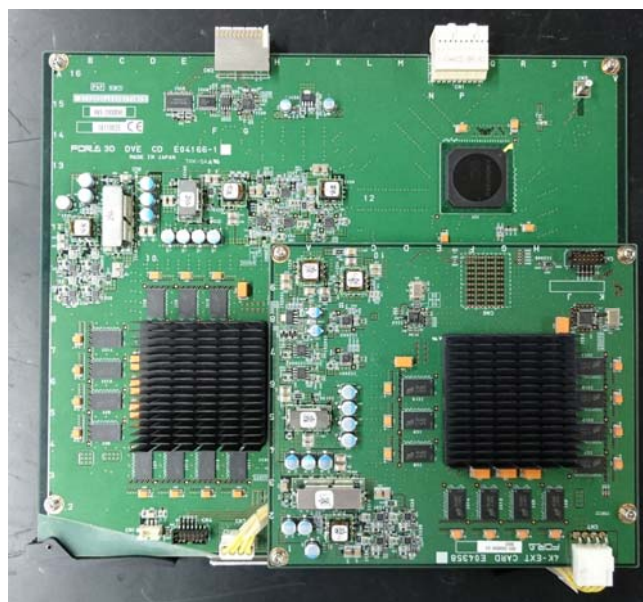
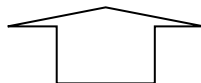
- (8) 「2. HVS-2000DVE 基板の実装」へ進んでください。

2. HVS-2000DVE 基板の実装

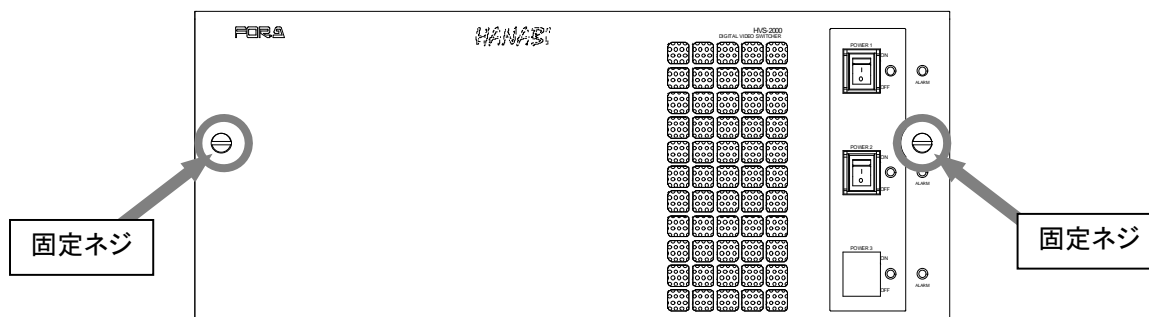
(1) 前面パネル両側にある2つの固定ネジを完全に緩め、前面パネルを取り外します。



(2) 一番下のスロットに、HVS-2000DVE 基板を挿入します。



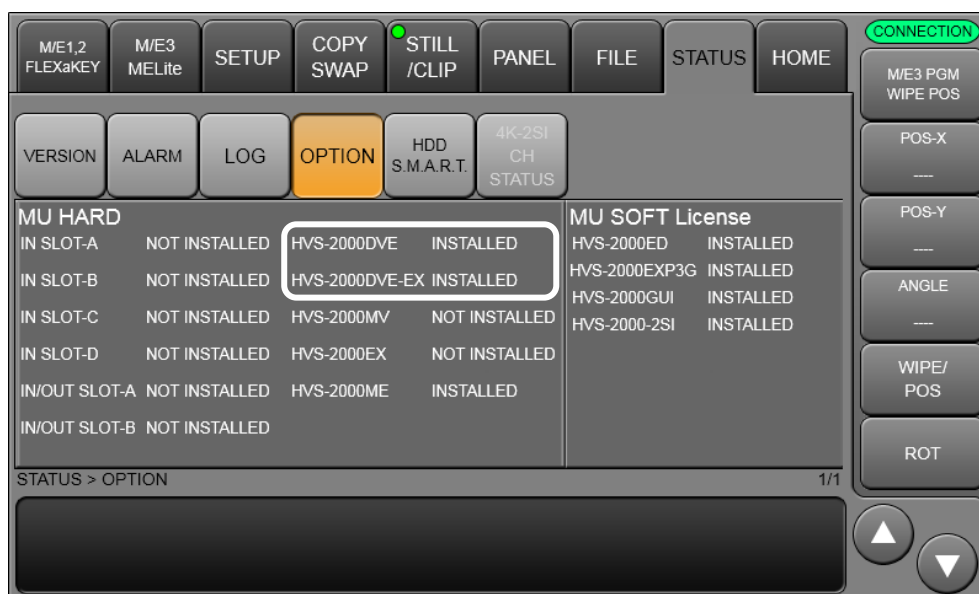
- (3) 前面パネルを取り付け、パネルの両側にある2つの固定ネジを締めます。



3. メニュー確認

- (1) AC ケーブルを接続して電源スイッチを ON にします。HVS-2000DVE、HVS-2000DVE-EX が正しく認識されていることを確認します。

- ① [STATUS > OPTION]メニューを開きます。
- ② HVS-2000DVE が **INSTALLED** になっていることを確認します。
HVS-2000DVE-EX が実装されている場合は、HVS-2000DVE-EX が **INSTALLED** になっていることを確認します。(下図を参照)



- (2) [M/E FLEXaKEY > M/E2 > KEY1 > MODIFY > WARP] などの[MODIFY > WARP]メニューが表示され、3D DVE が使用できることを確認してください。
操作方法については、HVS-2000/OU 取扱説明書「パターンランジション」「DVE 効果」等を参照してください。

サービスに関するお問い合わせは

FOR.A[®]
INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

24h
365 days サービスセンター
03-3446-8575

株式会社 朋栄

本 社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿 3-8-1	Tel:03-3446-3121 (代)
関西支店	〒530-0055	大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 8F	Tel:06-6366-8288 (代)
札幌営業所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2011 (代)
東北営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-10-30 仙台明芳ビル	Tel:022-268-6181 (代)
中部・北陸営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦 1-20-25 広小路 YMD ビル	Tel:052-232-2691 (代)
中国営業所	〒730-0012	広島市中区上八丁堀 5-2 KM ビル	Tel:082-224-0591 (代)
九州営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル	Tel:092-731-0591 (代)
沖縄営業所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地 3-17-5 美栄橋ビル	Tel:098-860-4178 (代)
佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作 2-3-3	Tel:043-498-1230 (代)
札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2018 (代)